

2023年6月吉日

岐阜市平和資料室・友の会ニュース

【平和交流ほのぼのツアーの報告】

友の会は、4年ぶりにほのぼのツアーを実施しました。目的地は長野県阿智村の満蒙開拓平和記念館と平岡ダムの遺構です。満蒙開拓平和記念館は2014年に訪問しましたが、展示も更新されてわかりやすくなっていました。平岡ダムは1940年に着工し、労働力として連合軍捕虜や中国人捕虜（強制連行）、朝鮮人が数多く働かされ、犠牲者も多く出ました。完成は、戦後の1952年でした。

長野県の教員による地道な調査研究により、慰霊碑が建立され、生き残った人や犠牲者の家族との交流も進めてられました。

自治体とも協力して戦争遺跡を残してこられた地元の方々の熱意に感動して見学させてもらいました。



【連合軍捕虜の慰霊碑】

「2023 岐阜空襲のつどい」のお知らせ

岐阜空襲から78年目の夏を迎えます。今年は空襲体験者が少なくなる中で、子どもたちに体験を語り継がれているお二人のお話をうかがいます。お一人は体験を紙芝居にしてわかりやすく語り継がれています。もうお一人は、中学1年生の時に体験されたことを中学生などにも語り継がれています。

また、空襲や戦争体験を皆さんで交流したいと思います。別紙のチラシの通り開催しますので、よろしくおねがいします。

日時:2023年7月8日(土)午後2時より(1時半開場)

場所:ハートフルスクエア G 研修室50(JR 岐阜駅構内東)

内容:岐阜空襲の体験を語りつがれている方のお話

「2023 子どもたちに伝える平和のための資料展」

友の会は、岐阜市主催の「夏の平和展」に協力してパネル展を開催してきました。今年は、満州で子ども時代を過ごした漫画家のちばてつやさんと森田拳次さんの絵画（漫画）をパネルにして展示します。写真などの資料が少ない満州の生活や帰国の様子を、わかりやすい漫画で描くことにより、満州への侵略の実態や敗戦後の悲惨な生活を子どもたちに伝え、戦争と平和について親子で考える機会となるよう願っています。

日時:2023年8月1日(火)~8月10日(木)

場所:メディアコスモス(岐阜市図書館)1F ドキドキテラス

内容:『漫画家の伝える戦争と平和』—満洲引き揚げの記憶